

施策名 26 将来にわたり持続可能な農林業を構築する

4. 施策にかかるコスト								
			単位	R元予算	R元決算	R2予算	R2決算	R3予算
コスト の内訳	投入人員	正職員数	人		11.71		13.74	
		会計年度任用職員数			0.0		0.0	
	人件費	直接人件費	千円		72,383		75,723	
		間接人件費			13,026		20,478	
	直接事業費			81,226	381,006	89,359	79,583	81,053
	間接事業費				1,079		1,233	
	フルコスト			81,226	467,494	89,359	177,017	81,053
	使用料及び手数料	千円		6		6		3
国庫支出金								
府支出金				22,192	265,386	36,345	33,683	14,680
市債					3,900			
その他			18,634	80,555	5,511	5,255	9,272	
一般財源 1（＝フルコスト －特定財源）			40,394	121,553	47,497	134,179	57,098	
一般財源 2（＝直接事業費 －特定財源）			40,394	35,065	47,497	36,745	57,098	
備考								

5. 施策の成果指標							
成果指標1		新規就農者数（毎年度増加数）					
単位	目標年度	目標値	指標数値の目指す方向	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
組	毎年度	1	維持	1	0	1	1
成果指標2		農産物加工品の開発件数（累計）					
単位	目標年度	目標値	指標数値の目指す方向	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
件	令和4年度	52	増加	46	48	50	52
成果指標3							
単位	目標年度	目標値	指標数値の目指す方向				

6. 施策を構成する事務事業ごとの評価結果（令和2年度実績）										
事務事業名	最重要指標			事業費				方向性		所 見
				人 件 費						
				平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度（見込）			
農業振興事業 （農林）	担い手、新規就農者への農地の貸付面積			8,217	332,614	6,970	8,644	成果	A：向上を図る	遊休農地解消のため、大阪府や農業委員会と連携し、農地の利用集積と新規就農者の支援に今後も取り組む必要がある。
	R2実績	15,000	m ²					資源配分	B：現状維持	
	最終目標値に対する達成率	-		20,031	21,761	9,751				
農業者育成事業 （農林）	国版認定農業者数			734	724	724	710	成果	A：向上を図る	貝塚市の農業の核となる認定農業者及び4Hクラブ等の農業者組織の活動を今後も支援していく必要がある。
	R2実績	78	人					資源配分	C：縮小や統合を検討	
	最終目標値に対する達成率	86.6%		4,511	2,807	3,215				
有害鳥獣捕獲対策事業 （農林）	有害鳥獣捕獲頭数（アライグマ）			3,754	1,554	2,045	2,571	成果	A：向上を図る	有害鳥獣による農作物被害を防ぐため、今後も農業者や猟友会などと連携して捕獲活動を強化するとともに「ジビエ」としての活用を検討していく必要がある。
	R2実績	96	頭					資源配分	B：現状維持	
	最終目標値に対する達成率	96.0%		1,816	4,049	5,580				
農業啓発事業 （農林）	市民農園参加人数			400	400	375	375	成果	A：向上を図る	都市住民のニーズにあった市民農園の提供・支援が必要である。
	R2実績	200	人					資源配分	B：現状維持	
	最終目標値に対する達成率	100.0%		105	0	136				
畜産振興事業 （農林）	畜産周辺の害虫による苦情件数			30	30	30	30	成果	B：現状維持	畜産農家が減少する中においても、畜産組織への支援継続は必要である。
	R2実績	0	件					資源配分	B：現状維持	
	最終目標値に対する達成率	-		107	0	67				
林業活性化事業 （農林）	森林環境保全整備事業実施面積			3,268	4,763	4,121	22,148	成果	A：向上を図る	健全な森林環境を維持するため、国の補助金制度や森林環境譲与税を活用し、間伐などによる森林整備に積極的に取り組む必要がある。
	R2実績	9	ha					資源配分	B：現状維持	
	最終目標値に対する達成率	-		2,844	4,658	17,828				
土地改良施設整備事業 （農林）	土地改良施設改修工事（団体営・農協営）箇所数、土地改良事業補助金交付箇所数			17,462	21,402	41,333	19,144	成果	B：現状維持	安定した農業生産を図るため、農業者や水利組合等と連携し、土地改良施設の修繕及び改修工事を支援していく必要がある。
	R2実績	24	箇所					資源配分	B：現状維持	
	最終目標値に対する達成率	-		11,331	13,593	14,908				
土地改良施設維持管理事業 （農林）	土地改良施設維持管理事業補助（市補助金交付工事）+（市単独工事）			5,410	5,698	6,101	6,319	成果	B：現状維持	安定した農業生産を図るため、農業者や水利組合等と連携し、土地改良施設の維持管理を支援していく必要がある。
	R2実績	11	箇所					資源配分	B：現状維持	
	最終目標値に対する達成率	-		7,221	8,170	6,069				

農業環境保全事業 (農林)	不法投棄物民間処分回数			2,816	2,819	3,191	3,549	成果	B：現状維持	安定した農業生産及び健全なまちづくりに寄与するため、今後も不法投棄等を減らし、農空間を保全していくことが必要である。
	R2実績	1	回	2,970	2,082	800		資源配分	B：現状維持	
	最終目標値に対する達成率	-								
林道改良事業 (農林)	林道改良工事箇所			2,939	2,896	6,535	3,320	成果	B：現状維持	林業の生産性向上と森林の適正な管理を行うため、計画的な林道整備が必要である。
	R2実績	1	箇所	5,234	2,139	4,648		資源配分	B：現状維持	
	最終目標値に対する達成率	-								
林道維持管理事業 (農林)	林道維持管理延長数			482	487	494	501	成果	B：現状維持	林業従事者以外に一般市民も林道を利用するため、林道の草刈りや維持補修等を計画的に実施していく必要がある。
	R2実績	3,370	m	1,246	764	293		資源配分	B：現状維持	
	最終目標値に対する達成率	-								
経営所得安定対策事業 (農林)	経営所得安定対策事業対象者数			2,024	2,075	2,055	2,156	成果	A：向上を図る	農業経営の安定を図るため、実行組合やJAと連携し、国の事業を活用していく必要がある。
	R2実績	1,133	人	1,714	2,495	5,062		資源配分	B：現状維持	
	最終目標値に対する達成率	-								
農業委員会運営事業 (農委)	農地台帳搭載数			5,564	5,544	5,609	6,515	成果	簡易評価	
	R2実績	23,982	筆	22,820	22,891	27,844		資源配分		
	最終目標値に対する達成率	-								

7. 施策の事後評価	
施策指標の分析（達成状況）	概ね達成。
構成事務事業に課題はないか	妥当である。
実施主体（国・府や地域・事業所などとの役割分担）に課題はないか	妥当である。

8. 今後の方向性
異常気象や有害鳥獣による農業被害が多発してきている中、生産基盤の強化や有害鳥獣の捕獲対策に取り組むとともに、本市の都市型農業を更に発展させるために高品質な農産物の生産を促し、また特産品の知名度を上げることによって、販売経路を拡大させていく。林業については、健全な森林環境を維持するため、国の補助制度や森林環境譲与税等を活用し、森林整備に積極的に取り組んでいく。